（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センターきらり

公表日　令和8年3月2日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		・必要な教具教材を備えています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・適切な職員数を確保しています。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・支援開始前と支援終了後の職員間での打合せの機会等を通じて、PDCAサイクルによる業務改善を行っています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に繋げています。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	○		・年に４回程度、職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に繋げています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		・第三者による外部評価の実施については、今後検討していきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・毎年、研修計画を定め、職員が積極的に研修に参加できるように配慮しています。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・定期的に保護者と懇談の機会を設け、ニーズや課題の分析を行い、保育所等訪問支援計画を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	○		・保育所等訪問支援計画を作成する際は、児童発達支援管理責任者、看護師、訪問先施設職員、希望する保護者等がカンファレンスに出席して、検討しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・訪問先施設の担当者も、毎回、カンファレンスに参加していただいています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		・保育所等訪問支援計画は、職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・定期的に、ADL（日常生活動作）について保護者に記入していただく等により、確認しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・多職種連携によるカンファレンスにより、具体的な支援内容を設定しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・保育所等訪問支援計画は、職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・支援開始前に職員間で打合せを行い、支援内容や役割分担の確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		・支援終了後に職員間で打合せを行い、活動の振り返りやお子様の様子等について話し合い、情報を共有しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・訪問先施設の理念等については、尊重しながら、支援を実施しています	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		・毎回、支援実施後に、支援記録を作成して、支援の検証・改善に役立てています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期的にモニタリングを行い、必要に応じて、保育所等訪問支援計画の見直しを行っています。	
関係機関や保護	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・担当保育士や看護師を中心に対応しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて連携を行っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・必要に応じて連携を行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・定期的に、職員を外部研修に参加させて、質の向上に努めています。	

（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センターきらり

公表日　令和8年3月2日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
者との連携	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○		・子ども・子育て会議等への参加については、今後検討していきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・支援記録の共有等を通じて、毎回、お子様の様子等について保護者と共有しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・年に４回程度、専門家等を招いて、保護者勉強会を行っています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時や改定等があった際に、その都度、丁寧な説明を行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について事前に説明を行い、同意を得てから、支援を進めることとしています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	○		・保護者との個別面談や実際にカンファレンスに参加していただく機会に、保護者等の意向を確認しています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・「保育所等訪問支援計画」に沿って、保護者に説明を行い、同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・定期的な懇談もありますが、保護者の子育ての悩み等については、随時相談を受け付けています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・年に８回程度、職員がファシリテーターとして参画した上で、保護者交流会を開催して、保護者同士の連携を支援しています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・保護者から相談を受けた際は、相談内容に応じて、専門職が対応を行い、必要な助言を行っています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・HPにより、活動概要等の情報をお伝えしています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報の取扱いについては、注意を徹底しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・障がいに応じたわかりやすいコミュニケーションツール手段を使い、情報伝達を行っています。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整えており、必要な助言等を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		○		・毎回、支援実施後に、支援記録を訪問先施設に交付して、支援内容の共有を行っていますが、訪問先施設とのカンファレンスについては、今後検討します。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・毎回、支援実施後に、支援記録を保護者に交付して、支援内容の共有を行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報の取扱いについては、注意を徹底しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問先施設からの相談には適切に応じながら、専門的な助言を行っています。	
非常	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・マニュアルを策定し、職員に周知するとともに、定期的に訓練を行っています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・安全計画を策定し、必要な研修や訓練を定期的に行っています。	

（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センターきらり

公表日　令和8年3月2日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
時等の対応	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・ヒヤリハット時には、報告書を作成し、その都度、職員間で共有を図っています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・虐待防止委員会を設置して、職員研修を定期的に開催しています。また、毎月、チェックリストにより、各職員が自己点検を実施しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しているか。	○		・やむを得ず身体拘束を行う場合には、組織的に決定し、保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しています。	